

2006 年朝日新聞社杯試合要項

チームの受付番号

会場

チームの連絡担当者へ

チームメイトに試合要項の内容を説明し、試合運営上支障のないようご協力下さい。

1. 試合日程・フライト・会場・チーム番号：別表参照、

試合時間については以下の通りです。

7日(土) 12:30～14:50(休憩20分) 15:10～17:30(食事休憩40分) 18:10～20:30

8日(日) 10:30～12:50(食事休憩40分) 13:30～15:50(休憩20分) 16:10～18:30

9日(祝) 10:00～12:20(食事休憩40分) 13:00～15:20(休憩20分) 15:40～18:00

☆キャンセルなどによりフライトやチーム番号が変更になる場合があります。会場が変更になる場合のみお知らせします。試合初日受付にて正規の対戦表をお渡しします。

2. 試合方法：24～40チームによる1試合20ボード、9試合のスイス方式のVP戦。

☆20ボード通して同一ペアと対戦します。途中チームメイトとスコアをあわせたり、ペアの交代はありません。

☆ホームチーム・ビジティングチームの区別なく、EWペアが対戦相手のテーブルへ移動してボードをシャフルしてプレイを始めていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードドローで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

3. 順位の方法

I) IMP差をWBF-VPスケール(20ボード)により換算し、VPの合計で順位を決定します。

II) 9ラウンド終了時、最多VP獲得チームが複数ある場合、8ボードのプレーオフを行い獲得IMPの多いチームを優勝とします。ただしマスターポイントは1位タイとして計算します。

4. メンバー変更：1月5日(木)正午まで、キャンセル：1月6日(金)正午まで

1月5日正午以降のメンバーの変更は、上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らない場合に限り認めます。

試合開始後も上位4人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めませんが、すでに1試合でも出場した人の削除や、他のチームで1試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限

フライトAでサマリー提出ペア(別紙同封)は記載のシステムを使用できます。

フライトAで同一のコンベンションカードおよびオフィシャルサンプルディフェンスを各自が1部ずつ携帯のペアは、リストDのコンベンションを使用できます。

同一のコンベンションカードを各自が1部ずつ携帯のペアは、公認コンベンションリストCまで使用できます。

6. 組合せ方法

第1回戦：チーム番号により、(奇数チームの場合は3を引いた数が基準となります)

24チーム：1-13, 2-14, 3-15, 4-16, 5-17, 6-18, 7-19, 8-20, 9-21, 10-22, 11-23, 12-24

26チーム：1-14, 2-15, 3-16, 4-17, 5-18, 6-19, 7-20, 8-21, 9-22, 10-23, 11-24, 12-25, 13-26

28チーム：1-15, 2-16, 3-17, 4-18, 5-19, 6-20, 7-21, 8-22, 9-23, 10-24, 11-25, 12-26, 13-27, 14-28

30チーム：1-16, 2-17, 3-18, 4-19, 5-20, 6-21, 7-22, 8-23, 9-24, 10-25, 11-26, 12-27, 13-28, 14-29, 15-30

40チーム：1-21, 2-22, 3-23, 4-24, 5-25, 6-26, 7-27, 8-28, 9-29, 10-30, 11-31, 12-32, 13-33, ……、19-39, 20-40

第2回戦以降：

常に順位順に1-2, 3-4, 5-6, 7-8, 9-10, ……と対戦します。

*第6回戦までは連続する同一の対戦を避けるために対戦を調整します。

*合計VPが同点の場合は、前ラウンドの獲得VPの多いチームを上位とします。これも同点の場合は前ラウンドの上位チーム(1回戦は若いチーム番号)を上位とします。

*チーム数が奇数の場合は下位3チームをトライアングルの対戦とします。1チームと10ボードずつ対戦し、2チーム分の合計20ボードのIMP得失点差でVPを決定します。同一チームとの連続対戦は、プレイするボード数が20ボードまでは連続して対戦を

行います。連続対戦でプレイするボードが20ボードを越える場合は対戦の調整を行います。第7回戦以降は対戦の調整は行いません。

7. 時間制限

遅いプレイには次の通りボードをキャンセルします。

相手ペアが一方向的に遅い場合は、ディレクターにモニターを要請して下さい。

*10ボードの制限時間(手をつけていないボードをキャンセル) 開始より 65分

*試合終了の制限時間(報告用紙の提出) 開始より 140分

8. 制限時間に対するペナルティ

I) 遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボードに対して(3×ボード数)IMPを対戦相手に与えます。30分以上の遅刻は、不戦敗とします。

II) 遅いプレイ

一方にのみ責任のある場合、制限時間でキャンセルされたボードに対して(3×ボード数)IMPを相手に与えます。

III) 時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。報告書提出期限にまだ結果の出ていないボードはすべてキャンセル。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされたボードに対して(3×ボード数)IMPを相手チームに与えます。

頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを課します。

9. 不戦勝・不戦敗

I) 不戦勝チームには次の内、最大のVPを与えます。

a. 自チームの平均得点 *

b. 相手チームの平均失点 * *実際に試合を行った全試合を対象とします。

c. 18VP

*最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは仮に18VPとして順位を決定します。

II) 不戦敗はOVPになります。

III) 不戦勝チームはメンバーの任意の4名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが、全試合数は9試合です。

10. マスターポイント

出場数が5試合に満たないメンバーは失格し、MPは発行されません。

11. 競技会費：チーム当り 60,000円

前もって下記の方法でお支払いください。1月4日以降に連盟事務局以外でお支払いのチームは、試合当日領収書または振込控えをご持参下さい。

a. 連盟事務局、四谷BC、横浜BCにて

b. 銀行振込 東京三菱銀行(1月4日以降は三菱東京UFJ銀行)六本木支店 普通 1114655
社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

c. 郵便振替 00190-5-15481

社団法人日本コントラクトブリッジ連盟

12. キャプテンと申告

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

申告は規定の用紙で当該セッション終了後30分以内にキャプテンが行って下さい。

13. その他

運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上